～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース　12 月号(No.114)

発　行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会　広報部
編　集：小橋川　聡　（牧港中央病院）
事務局：沖縄県総合福祉センター　西棟 2 階　小規模団体室
〒903-8603　那覇市首里石嶺 4 丁目 373-1
TEL；準備中　　FAX；098-893-1221
E メール；jim.msw.oaswhs@gmail.com

今年度より郵送は終了しています

目　次

・研修報告……………………………………p 2～3
・自主勉強会報告……………………………p 3～4
・各部会からのお知らせ……………………p4
・「ゆたしく うにげ～さびら」……………p 5～7
・理事会議事録………………………………p 8～9
・はいさいワーク ……………………………p10
・編集後記 ……………………………………p11

＜ 休　載 ＞
・入退院支援連携デザイン事業報告

研 修 報 告

****

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会　初任者研修 A・B を終えて

中部徳洲会病院　医療福祉相談室　大城妃菜乃

****

ZOOM を通してではありますが、様々な職場の方とグループワークを通して意見交換ができたことは貴重な経験でした。新たな発見や学びが多くあり、患者本人や家族の意向をくみ取って支援することの難しさや、同じ院内で関わり合う他職種の方がいる中で私たちに求められる役割が何かということなどを再認識できる機会となりました。また講師の方から、自分自身の足りない部分をマイナスに捉えるのではなく、これからの成長過程の第一歩として大事な段階だとアドバイス頂き、大変励みになりました。今回の研修で学んだ事を忘れず、日々の業務に精進していきたいと思います。

お忙しい中時間を割いて頂いた講師の皆様、本当にありがとうございました。

****

2021 年度沖縄県医療ソーシャルワーカー協会初任者研修 B 研修報告

沖縄協同病院　地域連携課　稲福北斗

****

MSW 初任者研修 B は 3 日間に分け開催され、第 1 回は「疾患理解」、第 2 回は「制度理解・機能別医療機関の役割」、第 3 回目は「制度理解・MSW の役割や退院支援について」を学びました。私が特に印象的だったのは 2 つあります。1 つ目は第 2 回目の機能別医療機関の理解の研修です。私は急性期病院に勤務していますが、日頃回復期リハビリ・地域包括ケア・緩和ケア病棟などに相談するうえでそれらの仕組みや対象者などを理解することできました。このことで自身のアセスメント力が向上したのではないかと思います。他機関の MSW の業務の違いがありながらも講師の大浜第二病院の安慶名さんの「異なる領域であってもソーシャルワーカーの価値・倫理は同一である」という言葉をきいてそれらは一緒であると改めて学びました。

2 つ目は第 3 回目のＭＳＷの役割や退院支援についての研修です。この研修では講師の中頭病院の泰さん、那覇市立病院の伊礼さんに「退院援助」について講義していただき、最後は参加者で事例を用いながらグループワークを行いました。グループワークを通し、ＭＳＷにはアセスメント能力や視野の広さ、患者の不利益を生じないような制度の理解が重要だと学びました。講義の中にあった「退院支援なき退院調整にならないように」との言葉は特に印象的で、勤務している急性期病院では入院期間が短く効率的な退院調整も求められていることが多いため退院支援が疎かになっていたケースもあっ

たと反省し、改めて退院支援の重要性を学ぶことが出来ました。私はＭＳＷになって 2 年目と経験は浅く未熟ではありますが、これから様々な経験し講師の方々のような尊敬できるＭＳＷになれるよう尽力していきたいと思います。

最後になりますが、このような貴重な研修を開催していただいた講師の方々や運営の皆様、参加者の皆様大変ありがとうございました。次回もこのような研修があれば積極的に参加させていただきたいと思います。

自主勉強会報告

****

めだかの学校　「がん患者への支援について」

那覇市立病院 患者サポートセンター 医療福祉相談室　　赤嶺真央

****

11 月 18 日に今年度第 3 回目のめだかの学校が開催され、「がん患者への支援について」というテーマで琉球大学医学部付属病院 がん相談支援センターの大久保さんに講義をしていただきました。事例の紹介や日頃のがん相談支援に関する困りごとや気になっていることの情報共有の場となりました。講義の中でがんサポートハンドブックの使い方に関して議題があがり、大久保さんががんサポートハンドブックを支援のツールとしてどのように活用しているかなど具体的に教えていただきました。本人・家族が現状をどのように認識し理解しているのかを知ることができる方法の一つになると思うため、私も上手く活用していきたいと感じました。

私自身、今年度から担当の診療科が変わり外来・入院ともにがん患者さんと関わることも増え、支援のあり方を再認識させられる良い機会となりました。今回の講義で学んだことを日頃の業務の中で実践していきたいと思います。

****

めだかのホームルーム

沖縄赤十字病院　患者支援センター　兼濱　愛里

****

めだかのホームルームは MSW 経験が概ね 4 年以上の方を対象とした自主勉強会です。ー昨年までは約 2 ヶ月 1 回の頻度で開催していましたが、昨年はコロナ禍の状況から集まることができず勉強会自体をお休みせざるを得ませんでした。

しかし、ソーシャルワーカーは専門職としての知識の習得や自己研鑽の機会を持つことも職業倫理として求められています（専門性の向上）。そこで、今年度は初の試みと

してオンラインで開催することになりました。開催にあたっては協会の ZOOM をお借りし、研修部部長の大久保さんに ZOOM の設定など全面的にサポートいただいています。この場をお借りし感謝申し上げます。

活動内容としては毎回事例検討を行なっています。オンラインでの事例検討にあたっては、個人情報が特定されないよう倫理的配慮を行う他、参加メンバー以外の人が聞くことができないよう参加する環境についても各々が気をつけています。

事例をまとめるのは時間もかかるし結構大変だったりしますが、言語化することで自分の頭の中を整理できます。また、参加メンバーからのアドバイスで視野を広げてもらったり、自分だけでは気がつきにくい支援の良かったところを認めてもらったりと、ピアスーパービジョンの場にもなっています。

次回は、2022 月 1 月 11 日（火）18 時 30 分から開催予定です。協会員で参加希望の方は沖縄赤十字病院の兼濱までお気軽に連絡下さい。お待ちしてます❤

各部会からのお知らせ

****

【 研修部 】

特にありません

【 広報部 】

新企画検討中　アイデアも随時募集中!!
巻末の**「協会公式 LINE 加入のご案内」**をご覧ください。

【 社会活動部 】

特にありません

****

ゆたしく うにげ～さびら

****

沖縄赤十字病院　患者支援センター　兼濱　愛里

****

****

1. 当院について

那覇市与儀にある二次救急病院です。1952 年に「厚生協会診療所」として開設、1959 年に沖縄赤十字病院と改称されました。

＜　理　念　＞赤十字の博愛の心が伝わる病院をめざして
＜ミッション＞医療と救護で地域を守る
＜ ビジョン ＞信頼され、必要とされる地域の中核病院

標榜診療科：29（詳細はホームページをご覧ください）
許可病床数：302 床（一般病床 246、ICU6、HCU9、NICU6、GCU9、緩和ケア病床 21）
病院機能：地域医療支援病院　地域周産期母子医療センター　沖縄てんかん拠点病院　地域災害拠点病院

2. 患者支援センターについて

2020 年 7 月より患者支援センターとして地域医療連携室、入院支援係、退院支援・医療福祉相談係の 3 部門で構成、多職種で業務分担しています。

日頃より関係機関の皆様には大変お世話になっております。ご意見・ご要望などございましたら、お気軽にご連絡ください。今後ともよろしくお願い申し上げます。

○ 地域医療連携室　（連絡先：098-836-5691）
社会福祉士１名　事務 3 名
業務内容：外来・入院紹介患者全般の対応、お迎えシステムの運用、かかりつけ医案内・逆紹介、セカンドオピニオン対応、返書管理、地域連携に関する会議・研修の運営など

○ 入院支援係　（連絡先：098-853- 3134）

看護師 5 名　看護助手 1 名

業務内容：入院決定となった時点から入院までの支援（入院案内・アナムネ等聴取・リスク評価、栄養評価、中止薬等鑑別）など

○ 退院支援・医療福祉相談係　（連絡先：098- 853- 3134）

社会福祉士 5 名（1 名育休中）　看護師 2 名

業務内容：退院転院に関する支援・調整、医療福祉相談など

3. ソーシャルワーカー紹介

① 氏名　②ワーカー歴　③担当する診療科　④好きな実践モデル

⑤コロナ禍が収束したらしたいこと

① 中村　由起
② 13 年目
③ 消化器外科、緩和ケア病棟
④ 生活モデル
⑤ 飲み会

① 内間　理沙
② 13 年目
③ 呼吸器内科、呼吸器外科、
消化器内科、皮膚科、
泌尿器科、耳鼻科
④ ストレングスモデル
⑤ １人で高飛び！！

① 兼濱　愛里
② 8 年目
③ 脳外科、脳神経内科、
　整形外科、産婦人科、小児科
④ バイオ・サイコ・ソーシャル
　モデル
⑤ 飛行機に乗りたい

① 比嘉　浩貴
② 8 年目
③ 循環器内科、血液内科、
　歯科口腔外科
④ ファイザー製
⑤ モッシュ

イラスト作成は宜野湾市地域活動支援センターはぴわんの皆さまにご協力いただきましたｍ（_ _）ｍ

****

理 事 会 議 事 録

11月理事会報

****

2021年度　沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2021 年 11 月 15 日（月）19:00～20:30

場所：＠沖縄県総合福祉センター

【出席者】新垣会長（司会）、當銘副会長、安慶名副会長、伊禮事務局長、樋口、石郷岡（書記）、大久保、高江洲（連絡）、長、香村、

【委任者】秦副会長、小橋川、井上、奥平、山城

＜各部報告・協議事項＞

〔研修部〕 以下の報告を受けました。

□初任研

・B 研修 2021 年 9 月 26 日・10 月 31 日・11 月 14 日、全日程終了。

・修了証発行者数　A）8名、B）10名

□中堅者研修

・福岡県協会主催研修に、九州協議会教育研修部と合同を検討中。

テーマ「スーパービジョン」令和 3 年 2 月 27 日（日）

〔広報部〕 以下の報告を受けました。

□MSW ニュース 12 月号（編集；牧港中央病院　小橋川さん）

□協会公式 LINE 加入者数：143 名（11/13 現在） 毎月 2,3 人増加。

□協会ホームページアクセス数　10 月；1,496 件（9 月；1,575 件）

□研修報告をアップしていく予定

〔社会活動部〕 以下の報告を受けました。

□ソーシャルワーク学会　実行委員会（第一回実行委員会　10月24日（金） ）

・開催予定日　令和 4 年 2 月 26 日（土） 午前～

・テーマ（案） ソーシャルワークの多様性の尊重、その意味ありかたについて考える

・午前中は、例年通り分科会　各団体より1演題募集　→大浜第一病院から1演題発表予定

□　福祉の窓

・11月　掲載担当　牧港中央病院

〔事務局〕 以下の報告を受けました。

□入退会報告

入 会 届 ： 0 人

所属先変更： 0 人

退 会 届 ： 0 人

□11 月会費領収書発行作業及び会費未納者に対する督促作業。

□宮崎大会ファシリテーター協力要請を受け承認しました。

ファシリテーター：新垣、伊禮、當銘、安慶名

□岩手県立大学より災害時の支援活動についてアンケート調査依頼。

□初任者研修講師へ謝金振り込み済み。

＜その他 報告協議事項＞

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業：市町村意見交換会準備進捗状況等について報告を受けました。

□理事会：多職種コンソーシアム報告を受けました。

□理事会：循環器病対策推進協議会報告を受けました。

□理事会：全国会長会報告を受けました。

□理事会：九州協議会報告を受けました。

□理事会：沖縄県SW協議会報告を受けました。

□ちゅいしーじー那覇：身寄りのない方への意思決定支援研修会 ファシリテーター参加の報告とお礼を受けました。

※次回理事会 2021 年 12 月 20 日（月）19：00～ ＠沖縄県総合福祉センター

司会：秦 書記：香村 連絡：伊禮

議事録署名人 新垣 哲治

はいさいワーク

****

事業所名	国立大学法人琉球大学病院 がんセンターがん　相談支援センター
応募資格	1、社会福祉士資格保持者 2、組織的な業務遂行に必要な協調性があり、チームでの業務に貢献できる者 3、知識の習得に意欲を有し、積極的に研修等に参加をするなどの努力をおしまない者 4、Excel、Word 等の基本的な操作をはじめとする一般的な PC 操作ができること
募集職種	社会福祉士
勤務形態	平日8:30～17:15（週 38.75 時間勤務） 休日：土曜日および日曜日、国民の祝日、 その他（12 月 29 日～1 月 3 日） ※休憩時間 60 分あり ※所定労働時間外勤務および休日勤務を命じる場合があります。
雇用期間	随時　～3年間（更新見込み有り） ※最初の雇用形態は3年の任期付常勤職員（給与・休暇等は常勤職員と同様）となり、採用後、3年の任期満了時に選考の上、任期の定めのない常勤職員となります。
連絡先	〒903-0215　沖縄県中頭郡西原町上原207番地 琉球大学病院がんセンター　伊佐宛 TEL 098-895-1374

****

☆ 編 集 後 記 ☆

新型コロナウイルス感染症の感染状況は収まりお見せ、落ち着きを取り戻しつつあります。気が付けば今年も残すところあと1か月を切りました。今年もコロナで始まり、コロナで終わるのかと思っておりましたが、少しだけ、クリスマス、年末年始を穏やかに過ごせるのかなと思っております。

今年１年、MSW ニュースの原稿作成、編集とご協力頂き有難うございました。

MSW 協会　公式 LINE　加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！

https://www.msw-oaswhs.jp/

～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人
沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
Okinawa Association of Social Workers in Health Services